

平成 17 年 9 月期 個別財務諸表の概要

平成17年11月11日

上場会社名 株式会社ウェッジホールディングス 上場取引所 大阪証券取引所(ヘラクレス)
 コード番号 2388 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.wedge-hd.com>)
 代表者 代表取締役会長 左近 真也
 問合せ先責任者 経営企画部長 大橋 都
 決算取締役会開催日 平成17年11月11日 TEL (03)5217-0723
 配当支払開始日 - 中間配当制度の有無 有
 単元株制度の有無 無 定時株主総会開催日 平成17年12月22日

1 平成17年9月期の業績(平成16年10月1日~平成17年9月30日)

(1) 経営成績 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年9月期	481	(16.5)	85	(38.3)	87	(26.3)
16年9月期	576	(0.9)	139	(11.8)	118	(3.6)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
17年9月期	42	(36.6)	1,272 75	1,267 15	4.0	7.9	18.2
16年9月期	66	(7.1)	2,523 35	2,507 33	10.4	15.9	20.6

(注) 期中平均株式数 17年9月期 33,272株 16年9月期 26,452株

会計処理の方法の変更 有

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率であります。

(2) 配当状況 (百万円未満切捨)

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本配当率
	円 銭	円 銭	円 銭			
17年9月期	250 00	-	250 00	9	19.6	0.8
16年9月期	250 00	-	250 00	7	9.9	0.7

(3) 財政状態 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭
17年9月期	1,159	1,131	97.6	29,871	95
16年9月期	1,066	964	90.5	33,870	73

(注) 期末発行済株式数 17年9月期 37,876.42株 16年9月期 28,480株

期末自己株式数 17年9月期 60.36株 16年9月期 -株

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年9月期	-	-	-	-
16年9月期	97	29	558	886

2 18年9月期の業績予想(平成17年10月1日~平成18年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
通期	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
	165	0	3	-	250 00	250 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 67円 81銭

1株当たり予想当期純利益につきましては、期末日以降の簡易株式交換により新たに発行する株式数を考慮して計算しております。

業績予想につきましては、現時点の入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績には、今後様々な要因により業績見通しと異なる結果があることをご承知おき下さい。

3 個別財務諸表等

(1) 貸借対照表

区 分	注記 番号	前事業年度 (平成16年9月30日)		当事業年度 (平成17年9月30日)		前年比較 増減(千円)
		金額(千円)		金額(千円)		
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金			886,427		532,524	353,902
2. 売掛金			136,390		-	136,390
3. 営業未収入金	*3		-		16,531	16,531
4. 仕掛品			3,165		-	3,165
5. 前払費用			3,568		1,738	1,830
6. 繰延税金資産			2,227		1,470	757
7. 関係会社短期貸付金			-		51,200	51,200
8. 未収入金			-		20,646	20,646
9. その他			-		1,774	1,774
貸倒引当金			4,200		-	4,200
流動資産合計			1,027,579	96.4	625,885	401,693
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物		3,132		2,082		
減価償却累計額		477	2,654	24	2,057	597
(2) 工具器具備品		7,285		819		
減価償却累計額		5,190	2,095	264	554	1,540
有形固定資産合計			4,749	0.5	2,612	2,137
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア			426		70	
無形固定資産合計			426	0.0	70	356
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券			-		12,000	12,000
(2) 関係会社株式			-		474,975	474,975
(3) 関係会社出資金			9,414		-	9,414
(4) 関係会社長期貸付金			-		9,837	9,837
(5) 長期前払費用			176		-	176
(6) 繰延税金資産			102		-	102
(7) 敷金保証金			19,646		28,277	8,631
(8) その他			4,136		5,614	1,478
投資その他の資産合計			33,476	3.1	530,705	497,229
固定資産合計			38,652	3.6	533,387	494,735
資産合計			1,066,231	100.0	1,159,273	93,042

区 分	注記 番号	前事業年度 (平成16年9月30日)		当事業年度 (平成17年9月30日)		前年比較 増減(千円)
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
流動負債						
1. 買掛金		54,290		-		54,290
2. 一年内返済予定長期借入金		3,000		-		3,000
3. 未払金		8,153		7,753		399
4. 未払法人税等		26,548		13,402		13,146
5. 未払消費税等		3,299		298		3,001
6. 預り金		1,301		492		808
流動負債合計		96,593	9.0	21,946	1.9	74,646
固定負債						
1. 長期借入金		5,000		-		5,000
2. 繰延税金負債		-		5,884		5,884
固定負債合計		5,000	0.5	5,884	0.5	884
負債合計		101,593	9.5	27,831	2.4	73,761
(資本の部)						
資本金	*1	441,625	41.4	441,625	38.1	-
資本剰余金						
1. 資本準備金		335,672		570,669		234,997
資本剰余金合計		335,672	31.5	570,669	49.2	234,997
利益剰余金						
1. 利益準備金		306		306		-
2. 当期末処分利益		187,035		126,760		60,274
利益剰余金合計		187,341	17.6	127,066	11.0	60,274
自己株式	*2	-	-	7,918	0.7	7,918
資本合計		964,638	90.5	1,131,442	97.6	166,804
負債資本合計		1,066,231	100.0	1,159,273	100.0	93,042

(2) 損益計算書

区 分	注記 番号	前事業年度 (自 平成15年10月 1日 至 平成16年 9月30日)			当事業年度 (自 平成16年10月 1日 至 平成17年 9月30日)			前年比較 増減(千円)
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	
営業収益	*1							
1. 売上高		576,526		433,831				
2. 関係会社経営運営料		-	576,526	100.0	47,381	481,212	100.0	95,313
売上原価								
当期製品製造原価			362,644	62.9		291,253	60.5	71,391
売上総利益			213,882	37.1		189,959	39.5	23,922
販売費及び一般管理費								
1. 役員報酬			17,627		25,321			
2. 給与手当			13,662		18,196			
3. 福利厚生費			4,082		5,171			
4. 地代家賃		8,667		13,257				
5. 減価償却費		588		546				
6. 支払手数料		16,587		24,262				
7. 消耗品費		897		1,252				
8. 貸倒引当金繰入額		1,700		1,000				
9. 貸倒損失		1,822		-				
10. その他		8,765	74,399	12.9	14,950	103,960	21.6	29,560
営業利益			139,482	24.2		85,999	17.9	53,482
営業外収益								
1. 受取利息		4		17				
2. 保険料収入		279		-				
3. 受取手数料		135		-				
4. 投資有価証券売却益		-		2,753				
5. その他		21	441	0.1	344	3,115	0.6	2,673
営業外費用								
1. 支払利息		144		46				
2. 新株発行費償却		15,152		1,188				
3. 上場関連費用		5,425		-				
4. 投資事業組合損失		-		437				
5. その他		582	21,304	3.7	-	1,672	0.3	19,632
経常利益			118,618	20.6		87,442	18.2	31,176
特別損失								
1. 本社移転費用	*2	2,480	2,480	0.4	4,115	4,115	0.9	1,634
税引前当期純利益			116,137	20.2		83,327	17.3	32,810
法人税、住民税及び事業税		49,000			34,234			
法人税等調整額		390	49,390	8.6	6,745	40,980	8.5	8,410
当期純利益			66,747	11.6		42,346	8.8	24,400
前期繰越利益			120,287			179,915		59,627
自己株式処分差損			-			95,501		95,501
当期末処分利益		187,035			126,760		60,274	

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)		当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
労務費	* 1	157,640	44.6	117,387	40.2
経費		195,495	55.4	174,410	59.8
当期総製造費用		353,135	100.0	291,798	100.0
期首仕掛品たな卸高		12,674		3,165	
合計		365,810		294,963	
期末仕掛品たな卸高		3,165		-	
会社分割による振替高		-		3,710	
当期製品製造原価		362,644		291,253	

項目	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)
原価計算の方法	当社の原価計算は実際原価による個別原価計算を採用しております。	同 左
* 1 経費の主な内容	千円 外注加工費 149,373 地代家賃 18,952 消耗品費 4,365	千円 外注加工費 137,671 地代家賃 16,505 消耗品費 3,458

(3) キャッシュ・フロー計算書

		前事業年度 (自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)
区分	注記 番号	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益		116,137
地代家賃等のうち敷金保証金との相殺額		5,767
貸倒引当金の増加額		1,700
新株発行費償却		15,152
売上債権の増加額		6,610
たな卸資産の減少額		9,508
仕入債務の増加額		7,825
未払金の増加額		87
未払消費税等の減少額		2,889
その他		9,121
小計		137,558
利息及び配当金の受取額		4
利息の支払額		148
法人税等の支払額		39,542
営業活動によるキャッシュ・フロー		97,871
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		5,087
敷金保証金の差入れによる支出		15,717
関係会社出資金の払込による支出		10,000
その他		1,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		29,137
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出		3,000
株式の発行による収入		564,607
配当金の支払額		3,060
財務活動によるキャッシュ・フロー		558,547
現金及び現金同等物に係る換算差額		-
現金及び現金同等物の増加額		627,281
現金及び現金同等物の期首残高		259,145
現金及び現金同等物の期末残高		886,427

(4) 利益処分案

区分	注記 番号	前事業年度 (株主総会承認日 平成16年12月24日)		当事業年度 (株主総会承認予定日 平成17年12月22日)	
		金額(千円)		金額(千円)	
当期末処分利益			187,035		126,760
利益処分数額					
1. 配当金		7,120	7,120	9,469	9,469
次期繰越利益			179,915		117,291

重要な会計方針

項目	前事業年度 (自 平成15年10月 1日 至 平成16年 9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月 1日 至 平成17年 9月30日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	_____	子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法	仕掛品 個別法による原価法	_____
3. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法 耐用年数は次の通りであります。 建物 3～15年 工具器具備品 3～6年 (2) ソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法 (3) 長期前払費用 定額法 償却年数は5年であります。	(1) 有形固定資産 定率法 耐用年数は次の通りであります。 建物 15年 工具器具備品 5～6年 (2) ソフトウェア 同左 (3) 長期前払費用 _____
4. 繰延資産の処理方法	新株発行費 発生時に全額費用として処理しております。	同左
5. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 (2) 賞与引当金 _____	(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。 なお、当事業年度末においては、支給見込額のうち当事業年度負担額がないため計上しておりません。
6. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
7. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	_____
8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。 (2) 任意組合に関する会計処理 任意組合に対する出資金の会計処理は、当事業年度末における組合の財政状態のうち、持分相当額を純額で投資その他の資産「関係会社出資金」として計上する方法によっております。	(1) 消費税等の会計処理 同左 (2) 任意組合に関する会計処理 _____

会計処理の変更

前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)
	<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)が平成16年3月31日終了する事業年度に係る財務諸表から適用できることになったことに伴い、当事業年度から同会計基準及び同適用指針を適用しております。これによる税引前当期純利益への影響はありません。</p>

表示方法の変更

前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)
<p>(キャッシュ・フロー計算書)</p> <p>営業活動によるキャッシュ・フローの「新株発行費償却」は、前事業年度は「その他」に含めて表示しておりましたが、会計的重要性が増したため区分掲記しております。</p> <p>なお、前事業年度の「その他」に含まれている「新株発行費償却」は1,291千円であります。</p>	<p>(損益計算書)</p> <p>前事業年度まで区分掲記しておりました「保険料収入」及び「受取手数料」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、営業外収益の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>なお、当事業年度における「保険料収入」の金額は76千円、「受取手数料」の金額は187千円であります。</p> <p>前事業年度まで営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「投資事業組合損失」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため区分掲記しております。</p> <p>なお、前事業年度における「投資事業組合損失」の金額は557千円であります。</p>

注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (平成16年9月30日)	当事業年度 (平成17年9月30日)												
<p>* 1 授権株式数及び発行済株式総数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">授権株式数</td> <td style="width: 15%;">普通株式</td> <td style="width: 70%;">48,960株</td> </tr> <tr> <td>発行済株式総数</td> <td>普通株式</td> <td>28,480株</td> </tr> </table>	授権株式数	普通株式	48,960株	発行済株式総数	普通株式	28,480株	<p>* 1 授権株式数及び発行済株式総数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">授権株式数</td> <td style="width: 15%;">普通株式</td> <td style="width: 70%;">113,920 株</td> </tr> <tr> <td>発行済株式総数</td> <td>普通株式</td> <td>37,936.78 株</td> </tr> </table>	授権株式数	普通株式	113,920 株	発行済株式総数	普通株式	37,936.78 株
授権株式数	普通株式	48,960株											
発行済株式総数	普通株式	28,480株											
授権株式数	普通株式	113,920 株											
発行済株式総数	普通株式	37,936.78 株											
<p>* 2 自己株式</p> <hr style="width: 20%; margin-left: 0;"/>	<p>* 2 自己株式</p> <p>当社が保有する自己株式の数は、普通株式 60.36 株であります。</p>												
<p>* 3 関係会社に対する資産及び負債</p> <hr style="width: 20%; margin-left: 0;"/>	<p>* 3 関係会社に対する資産</p> <p>関係会社に対する資産には区分掲記されたもののほか次のものがあります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">営業未収入金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">16,531千円</td> </tr> </table>	営業未収入金	16,531千円										
営業未収入金	16,531千円												
<p>4 偶発債務</p> <hr style="width: 20%; margin-left: 0;"/>	<p>4 偶発債務</p> <p>次の関係会社について、金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">株式会社エンジン</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">130,000千円</td> </tr> <tr> <td>株式会社ファントム・フィルム</td> <td style="text-align: right;">30,000千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">160,000千円</td> </tr> </table>	株式会社エンジン	130,000千円	株式会社ファントム・フィルム	30,000千円	合 計	160,000千円						
株式会社エンジン	130,000千円												
株式会社ファントム・フィルム	30,000千円												
合 計	160,000千円												
<p>5 当座貸越契約</p> <p>当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越限度額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">250,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">差引額</td> <td style="text-align: right;">250,000千円</td> </tr> </table>	当座貸越限度額	250,000千円	借入実行残高	- 千円	差引額	250,000千円	<p>5 当座貸越契約</p> <p>当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越限度額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">600,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">差引額</td> <td style="text-align: right;">600,000千円</td> </tr> </table>	当座貸越限度額	600,000千円	借入実行残高	- 千円	差引額	600,000千円
当座貸越限度額	250,000千円												
借入実行残高	- 千円												
差引額	250,000千円												
当座貸越限度額	600,000千円												
借入実行残高	- 千円												
差引額	600,000千円												

(リース取引関係)

前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)																				
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																				
<p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">6,035</td> <td style="text-align: right;">704</td> <td style="text-align: right;">5,331</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">12,512</td> <td style="text-align: right;">4,170</td> <td style="text-align: right;">8,341</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">18,547</td> <td style="text-align: right;">4,874</td> <td style="text-align: right;">13,672</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	期末残高 相当額		千円	千円	千円	工具器具備品	6,035	704	5,331	ソフトウェア	12,512	4,170	8,341	合計	18,547	4,874	13,672	<p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <p style="margin-left: 20px;">該当事項はありません。</p>
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	期末残高 相当額																		
	千円	千円	千円																		
工具器具備品	6,035	704	5,331																		
ソフトウェア	12,512	4,170	8,341																		
合計	18,547	4,874	13,672																		
<p>2. 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">3,631千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">10,400千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">14,032千円</td> </tr> </table>	1年内	3,631千円	1年超	10,400千円	合計	14,032千円	<p>2. 未経過リース料期末残高相当額</p> <p style="margin-left: 20px;">該当事項はありません。</p>														
1年内	3,631千円																				
1年超	10,400千円																				
合計	14,032千円																				
<p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">3,349千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">3,206千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">396千円</td> </tr> </table>	支払リース料	3,349千円	減価償却費相当額	3,206千円	支払利息相当額	396千円	<p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">3,001千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">2,782千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">277千円</td> </tr> </table>	支払リース料	3,001千円	減価償却費相当額	2,782千円	支払利息相当額	277千円								
支払リース料	3,349千円																				
減価償却費相当額	3,206千円																				
支払利息相当額	396千円																				
支払リース料	3,001千円																				
減価償却費相当額	2,782千円																				
支払利息相当額	277千円																				
<p>4. 減価償却費相当額の算定方法</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっております。</p>	<p>4. 減価償却費相当額の算定方法</p> <p>同左</p>																				
<p>5. 利息相当額の算定方法</p> <p>リース料総額とリース物件取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。</p>	<p>5. 利息相当額の算定方法</p> <p>同左</p>																				

(有価証券関係)

前事業年度(平成16年9月30日)及び当事業年度(平成17年9月30日)における子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(デリバティブ取引関係)

前事業年度(自平成15年10月1日至平成16年9月30日)
該当事項はありません。

(退職給付関係)

前事業年度(自平成15年10月1日至平成16年9月30日)
該当事項はありません。

(税効果会計関係)

前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)																
<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳 (単位:千円)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>繰延税金資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>未払事業税否認</td> <td style="text-align: right;">2,227</td> </tr> <tr> <td>減価償却費繰入超過額</td> <td style="text-align: right;">102</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right;">2,330</td> </tr> </table>	繰延税金資産		未払事業税否認	2,227	減価償却費繰入超過額	102	繰延税金資産の純額	2,330	<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳 (単位:千円)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>繰延税金資産(流動)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>未払事業税否認</td> <td style="text-align: right;">1,470</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,470</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産(固定)</td> <td></td> </tr> </table>	繰延税金資産(流動)		未払事業税否認	1,470	合計	1,470	繰延税金資産(固定)	
繰延税金資産																	
未払事業税否認	2,227																
減価償却費繰入超過額	102																
繰延税金資産の純額	2,330																
繰延税金資産(流動)																	
未払事業税否認	1,470																
合計	1,470																
繰延税金資産(固定)																	

	その他 68 小計 <u>68</u>
	繰延税金負債（固定） 株式交換差額 5,953 繰延税金負債の純額 <u>5,884</u>
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異が、法定実効税率の100分の5以下であるため、記載を省略しております。	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳
	(%)
	法定実効税率 40.7 (調整)
	交際費等永久に損金に算入されない項目 0.7
	住民税均等割等 0.4
	株式交換差額 7.1
	その他 <u>0.3</u>
	税効果会計適用後の法人税等の負担率 <u>49.2</u>

(持分法損益等)

前事業年度(自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)

関連会社の当期純利益及び利益剰余金の額から見て重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(関連当事者との取引)

前事業年度(自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)

役員及び個人主要株主等

属性	氏名	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の兼任等	事実上の関係				
役員	左近真也	-	-	当社代表取締役	(被所有)直接23.2%	-	-	借入金の債務被保証(注3)	8,000	-	-
	竹中 清	-	-	当社代表取締役	(被所有)直接5.2%	-	-	借入金の債務被保証(注3) リース契約の債務被保証(注3)	8,000 1,227	- -	- -

(注) 1. 上記取引金額には消費税は含まれておりません。

2. 左近真也の属性は「主要株主」にも該当しております。

3. 取引条件及び取引条件の決定方針等

債務保証については当社の銀行からの借入金、リース契約に対する連帯保証であり、保証料の支払及び担保の提供はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)		当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	
1株当たり純資産額	33,870.73円	1株当たり純資産額	29,871.95円
1株当たり当期純利益金額	2,523.35円	1株当たり当期純利益金額	1,272.75円
潜在株式調整後		潜在株式調整後	
1株当たり当期純利益金額	2,507.33円	1株当たり当期純利益金額	1,267.15円
<p>当社は平成16年8月20日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報については以下のとおりとなります。</p> <p>1株当たり純資産額 13,120.54円 1株当たり当期純利益金額 3,275.80円</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株引受権付社債を発行しておりますが、前事業年度において当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。</p>			

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)
1株当たり当期純利益		
1. 普通株式にかかる当期純利益		
(1) 損益計算書上の当期純利益(千円)	66,747	42,346
(2) 普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
差引普通株式にかかる当期純利益(千円)	66,747	42,346
2. 普通株式の期中平均株式数(株)	26,452	33,272
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
1. 当期純利益調整額(千円)	-	-
2. 普通株式増加数の主要な内訳(株)		
新株予約権	169	147
普通株式増加数	169	147
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	-	平成17年5月20日臨時株主総会決議による新株予約権(新株予約権の数1,100個)

(重要な後発事象)

前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)	当事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)																								
<p>(株式会社エンジンとの株式交換) 当社と株式会社エンジンは、事業運営の統合を図るため、平成16年11月30日に株式会社エンジンが当社の完全子会社になる株式交換契約を締結し、同年12月24日開催の定時株主総会において同株式交換契約書の承認を受けました。</p> <p>1. 株式交換の概要</p> <p>(1) 株式交換の内容 当社は、株式会社エンジンと商法第352条ないし第363条に定める方法により株式交換を行います。</p> <p>(2) 株式交換の日 平成17年1月28日</p> <p>(3) 株式交換に際して発行する株式及び割当 当社は株式会社エンジンとの株式交換に際して、株式交換の前日目の最終の株式会社エンジンの株主名簿に記載された各株主の所有する株式の合計に0.74を乗じた数の株式を発行し、株式会社エンジンの各株主に対し、その所有する株式会社エンジンの普通株式1株につき当社の普通株式0.74株の割合をもってこれを割当交付いたします。</p> <p>なお、株式交換の前日までに権利行使されなかった株式会社エンジンの発行した新株予約権は、株式会社エンジンがこれを無償で消却し、当社はこれを承継いたしません。</p> <p>(4) 増加すべき資本金及び資本準備金の額 当該株式交換により当社の資本金の額は増加しないため、増加すべき資本準備金の額は、株式交換の日に株式会社エンジンに現存する純資産額に、株式会社エンジンの発行済株式数に対する株式交換により当社に移転する株式数の割合を乗じた額といたします。</p> <p>2. 株式会社エンジンの概要 代表者：代表取締役 奥田 裕久 資本金：395,975千円(平成16年9月30日現在) 住所：東京都港区六本木三丁目18番12号 ゲッツビル</p> <p>(1) 主な事業内容 インターネット通販、玩具・雑貨の小売卸売、商品開発・企画等</p> <p>(2) 売上高及び当期純利益 (平成16年9月期)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">売上高</td> <td style="text-align: right;">570,188千円</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align: right;">13,318千円</td> </tr> </table> <p>(3) 資産、負債の状況 (平成16年9月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">資産合計</td> <td style="text-align: right;">373,950千円</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td style="text-align: right;">187,377千円</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td style="text-align: right;">186,573千円</td> </tr> </table>	売上高	570,188千円	当期純利益	13,318千円	資産合計	373,950千円	負債合計	187,377千円	資本合計	186,573千円	<p>(株式会社ラディクスエースエンタテインメント(旧商号株式会社ラディクス)との簡易株式交換) 平成17年9月15日開催の取締役会において、平成17年11月30日を株式交換の日として、簡易株式交換により「株式会社ラディクスエースエンタテインメント」を完全子会社とすることを決議いたしました。</p> <p>1. 株式交換の概要</p> <p>(1) 当社は、株式会社ラディクスエースエンタテインメントと商法第352条ないし第363条に定める方法により、簡易株式交換を行います。</p> <p>(2) 株式交換の日 平成17年11月30日</p> <p>(3) 株式交換に際して発行する株式及び割当 当社は、株式会社ラディクスエースエンタテインメントとの株式交換に際して、普通株式1,800株を発行し、株式交換の前日目の最終の株式会社ラディクスエースエンタテインメントの株主名簿に記載又は記録された株主に対して株式会社ラディクスエースエンタテインメントの普通株式1株につき当社の株式2.25株の割合をもって割当交付する。</p> <p>(4) 増加すべき資本金及び資本準備金の額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">資本金</td> <td style="text-align: right;">増加させない</td> </tr> <tr> <td>資本準備金</td> <td style="text-align: right;">増加すべき当社の資本準備金の額は、株式会社ラディクスエースエンタテインメントに現存する純資産額とする。</td> </tr> </table> <p>2. 株式会社ラディクスエースエンタテインメントの概要 代表者：代表取締役 根岸 弘 資本金：40,000千円(平成17年9月30日現在) 住所：東京都千代田区神田錦町一丁目1番地 神田橋安田ビル</p> <p>(1) 主な事業内容 映画・ビデオ等の企画・制作業</p> <p>(2) 売上高及び当期純利益 (平成17年3月期)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">売上高</td> <td style="text-align: right;">469,315千円</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align: right;">302千円</td> </tr> </table> <p>(3) 資産、負債の状況 (平成17年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">資産合計</td> <td style="text-align: right;">280,529千円</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td style="text-align: right;">227,637千円</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td style="text-align: right;">52,892千円</td> </tr> </table> <p>(株式会社モバニメーションとの簡易株式交換) 平成17年10月5日開催の取締役会において、平成17年12月31日を株式交換の日として、簡易株式交換により「株式会社モバニメーション」を完全子会社とすることを決議いたしました。</p> <p>1. 株式交換の概要</p> <p>(1) 株式交換の内容 当社は、株式会社モバニメーションと商法第352条ないし第363条に定める方法により、簡易株式交換を行います。</p> <p>(2) 株式交換の日 平成17年12月31日</p> <p>(3) 株式交換に際して発行する株式及び割当 当社は、株式会社モバニメーションとの株式交換に際して発行する普通株式960株を、株式交換の前日最終</p>	資本金	増加させない	資本準備金	増加すべき当社の資本準備金の額は、株式会社ラディクスエースエンタテインメントに現存する純資産額とする。	売上高	469,315千円	当期純利益	302千円	資産合計	280,529千円	負債合計	227,637千円	資本合計	52,892千円
売上高	570,188千円																								
当期純利益	13,318千円																								
資産合計	373,950千円																								
負債合計	187,377千円																								
資本合計	186,573千円																								
資本金	増加させない																								
資本準備金	増加すべき当社の資本準備金の額は、株式会社ラディクスエースエンタテインメントに現存する純資産額とする。																								
売上高	469,315千円																								
当期純利益	302千円																								
資産合計	280,529千円																								
負債合計	227,637千円																								
資本合計	52,892千円																								

の株式会社モバニメーションの株主名簿に記載又は記録された株主に対して株式会社モバニメーションの普通株式1株につき当社の普通株式1株の割合をもって割当交付する。

- (4) 増加すべき資本金及び資本準備金の額
- | | |
|-------|--|
| 資本金 | 増加させない |
| 資本準備金 | 増加すべき当社の資本準備金の額は、株式会社モバニメーションに現存する純資産額とする。 |

2. 株式会社モバニメーションの概要

代表者：代表取締役 福井 政文
 資本金：48,000千円（平成17年9月30日現在）
 住 所：東京都渋谷区渋谷一丁目8番5号

- (1) 主な事業内容
 アニメコンテンツ等のモバイル配信事業

- (2) 売上高及び当期純利益
 （平成17年7月期）

売上高	15,000千円
当期純利益	2,579千円

- (3) 資産、負債の状況
 （平成17年7月31日現在）

資産合計	45,803千円
負債合計	383千円
資本合計	45,420千円

（株式会社マットとの簡易株式交換）

平成17年11月7日開催の取締役会において、平成18年2月28日を株式交換の日として、簡易株式交換により「株式会社マット」を完全子会社とする決議をしました。

1. 株式交換の概要

- (1) 株式交換の内容
 当社は、株式会社マットと商法第352条ないし第363条に定める方法により、簡易株式交換を行います。

- (2) 株式交換の日 平成18年2月28日

- (3) 株式交換に際して発行する株式及び割当
 当社は、株式会社マットとの株式交換に際して、普通株式1,800株を発行し、株式交換の前日最終の株式会社マットの株主名簿に記載又は記録された株主に対して株式会社マットの普通株式1株につき当社の普通株式9株の割合をもって割当交付する。

- (4) 増加すべき資本金及び資本準備金の額
- | | |
|-------|--|
| 資本金 | 増加させない |
| 資本準備金 | 増加すべき当社の資本準備金の額は、株式交換の日に株式会社マットに現存する純資産額とする。 |

2. 株式会社マットの概要

代表者：代表取締役 磯野 聖子
 資本金：10,000千円（平成17年10月31日現在）
 住 所：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号

- (1) 主な事業内容
 アートショー開催及び企画、アートコンテンツ販売

- (2) 売上高及び当期純利益
 （平成17年1月期）

売上高	142,254千円
当期純利益	1,142千円

- (3) 資産、負債の状況
 （平成17年1月31日現在）

資産合計	43,493千円
負債合計	39,184千円
資本合計	4,309千円

	<p>(株式会社ジーアーティスツとの簡易株式交換)</p> <p>平成17年11月7日開催の取締役会において、平成18年2月28日を株式交換の日として、簡易株式交換により「株式会社ジーアーティスツ」を完全子会社とする決議をしました。</p> <p>3. 株式交換の概要</p> <p>(1) 株式交換の内容</p> <p>当社は、株式会社ジーアーティスツと商法第352条ないし第363条に定める方法により、簡易株式交換を行います。</p> <p>(2) 株式交換の日 平成18年2月28日</p> <p>(3) 株式交換に際して発行する株式及び割当</p> <p>当社は、株式会社ジーアーティスツとの株式交換に際して、普通株式1,800株を発行し、株式交換の前日最終の株式会社ジーアーティスツの株主名簿に記載又は記録された株主に対して株式会社ジーアーティスツの普通株式1株につき当社の普通株式0.0045株の割合をもって割当交付する。</p> <p>(4) 増加すべき資本金及び資本準備金の額</p> <table> <tr> <td>資本金</td> <td>増加させない</td> </tr> <tr> <td>資本準備金</td> <td>増加すべき当社の資本準備金の額は、株式交換の日に株式会社ジーアーティスツに現存する純資産額とする。</td> </tr> </table> <p>4. 株式会社ジーアーティスツの概要</p> <p>代表者：代表取締役 長谷川 次郎</p> <p>資本金：20,000千円（平成17年10月31日現在）</p> <p>住 所：千葉県千葉市若葉区西都賀三丁目2番9号-301</p> <p>(1) 主な事業内容</p> <p>ゲーム制作受託業務、ソフトウェア開発</p> <p>(2) 売上高及び当期純利益</p> <p style="text-align: right;">（平成17年4月期）</p> <table> <tr> <td>売上高</td> <td>204,746千円</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td>2,555千円</td> </tr> </table> <p>(3) 資産、負債の状況</p> <p style="text-align: right;">（平成17年4月30日現在）</p> <table> <tr> <td>資産合計</td> <td>48,434千円</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>6,975千円</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td>41,458千円</td> </tr> </table>	資本金	増加させない	資本準備金	増加すべき当社の資本準備金の額は、株式交換の日に株式会社ジーアーティスツに現存する純資産額とする。	売上高	204,746千円	当期純利益	2,555千円	資産合計	48,434千円	負債合計	6,975千円	資本合計	41,458千円
資本金	増加させない														
資本準備金	増加すべき当社の資本準備金の額は、株式交換の日に株式会社ジーアーティスツに現存する純資産額とする。														
売上高	204,746千円														
当期純利益	2,555千円														
資産合計	48,434千円														
負債合計	6,975千円														
資本合計	41,458千円														

5. 役員の異動

(1) 代表者の異動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の異動

該当事項はありません。